

水の大切さ

光塩女子学院初等科

二年B組 畠山 咲子

五百ミリリットルの水のペットボトル一本
うちゅうにもっていくのにいくらかかるでし
ようか？①十万円②百万円③一おく円。答え
は、②百万円です。なぜかというところ、うちゅう
には、コンビ二も水道もなく、水がいる
なら、ロケットにのせて、もっていかないと
いけないからです。ロケットは、水だけではな

く、たべもの、ふく。じけんどうぐものせ
なけれはいけないので、その金かくなるそ
うです。いつも一本百万円で買っている水に百
万円はらうのは、高いなと思います。うちゅう
のひこうしさんたちは、水は大じだから、
一日三リットルしかつかわないようにしてい
るそうです。一リットルをのみ水にして、の
こりの二リットルは、生活につかっているそ
うです。ふだん、生活していると、一人が一
日につかう水は、二百三十三リットルだそう

です。あまりにもちがうので、ビツクリです。
三リツトル分をバツトボトルでならべてみた
ら少なくてまたビツクリしました。水をせつ
やくするため、水のいらないシャワー、は
みがきこ、においがくさくなりにくいそざい
のふくなどが今まではつ明されてきたそう
です。このチヂヤッは、今、さいかいの時や
さはくでもつかわれているとしり、うちやう
と地き^ゆうも大じなことは、かわらないと思
いました。

うち^ゆうに水道がないのは、わかりますが、
この地き^ゆう上でも水道がなく、安ぜんな水
が手に入らず、にごった水をのんで、しんで
いつてしまいうち^ちがある国があるそうです。う
ち^ちうひこうしさんの三リツトル分も手に入
らないし、遠くはなれた川まで水をくみに行
かないといけなから、学校に行くこともで
きないそうです。人間めからだは、五十七
ナバーセントが、水でできているので、水が
ないと生きていけません。わたしは、まい日

二百三十三リットルの水をつかえるのは、水をためるしくみを作^って、しよ^うどくして、安^ぜんな水を作るために、はたらい^てくれる人^が、たく山^いるおかげです。

うち^やうひこうしさん、水道^がない国のおともだちに水をおく^ってあげ^ることはできな^いけれど、今わたしが^できる水のせつやくをしてい^っつ、いつか世^かい中で安^ぜんな水をい^っしよ^につかうことが^できたらいいなと思^います。